

○営業時間の変更について

4月30日 15時まで営業（棚卸のため）

5月30日 15時まで営業（棚卸のため）

ゴールデンウィークはカレンダー通りの営業となります。

——【う め】*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。——

病害虫防除 農薬の収穫前日数を遵守しましょう。5月上旬 ○黒星病・すす斑病 スコア顆粒水和剤 3,000倍 収穫前日 3回 33g/水100ℓ5月中旬～下旬 ○黒星病・すす斑病 パレード15フロアブル 2,000倍 収穫前日 2回 50ml/水100ℓ**収 穫**

梅酒用：大きい果実から順次収穫し収穫後の直射日光は避けましょう。

漬梅用：青みが抜けた大きいものから順次収穫しましょう。

——【キウイフルーツ】*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。——

病害虫防除

5月上旬 花腐細菌病 環状はく皮 （樹勢が低下している場合は実施しない）

蕾白化期（がく割れ）5月1日頃に主幹に4～5.5mm幅で行いましょう。

5月中旬（開花前）

○かいよう病・花腐細菌病 コサイド3000 2,000倍 50g/100ℓ

（クレフノン200倍加用 500g/100ℓ）

（かいよう病は収穫後から果実肥大期まで、花腐細菌病は休眠期～叢生期（新梢長約10cm）まで）

○カイガラムシ類・キウイヒメヨコバイ アプロードエースフロアブル 1000倍 収穫前日 1回100ml/水100ℓ**摘 蕾**

5月上旬～中旬

早期に側花や変形花を除去し、受粉効率と初期肥大を良くさせます。

5月の強風を考慮して花数の調整をしましょう。

人工授粉

5月中旬～下旬

石松子を使った受粉 5～10倍 開花2～3日までに受粉しましょう。

溶液受粉 250～300倍 希釈してから2時間以内に使い切りましょう。

——【温州みかん】*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。——

病害虫防除

5月中旬～下旬

○灰色かび病・そうか病フロンサイドSC 2,000倍 収穫30日前 1回 50ml/水100ℓ 又はストロビードライフフロアブル 2,000倍 収穫14日前 3回 50g/水100ℓ○コアオハナムグリ モスピラン顆粒水溶剤（劇） 4,000倍 3回 収穫14日前 25g/水100ℓ

そうか病多発園ではフロンサイドSCを散布しましょう。＊かぶれには注意しましょう。

灰色かび病防除は満開から落弁期にかけて散布する（多発園は2回）。 フロンサイド使用回数1回

訪花害虫多発園では2回以上散布する（3分咲きと満開時期）。

夏肥施用

5月下旬

特選みかん配合655 200kg/10a（吸収率を高めるため 6月中旬と2回に分肥すると効果的）

施肥後、軽く中耕します。反射シート被覆のため秋肥が施用できない場合は夏肥を多めにしましょう。

葉面散布 樹勢が低下している樹では尿素600倍を散布し、樹勢の回復を図りましょう。

——【中晩柑】*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。——

病害虫防除 5月上旬～5月中旬

○灰色かび病 ストロビードライフフロアブル 3,000倍 収穫14日前 3回 33g/水100ℓ
又はフロンサイドSC 2,000倍 収穫30日前 1回 50 ml/水100ℓ

※灰色かび病防除は満開から落弁期にかけて散布します(多発園は2回)

○コアオハナムグリ・ケシキスイ類 モスピラン顆粒水溶剤(劇) 4,000倍 収穫14日前 3回
25g/水100ℓ

湘南ゴールド・はるみ(かいよう病に弱い品種) 5月上旬～5月中旬

○かいよう病

コサイド3000 2,000倍 50g/水100ℓ

+ クレフノン 200倍 500g/水100ℓ(薬害軽減のために加用する)

※マシン油散布とは2週間以上あける

湘南ゴールド、はるみ、レモンは、かいよう病に罹病しやすいので薬剤による防除をしましょう。

栽培管理・樹勢強化

葉面散布 5～8月に不知火・はるみの樹勢強化を目的に尿素600倍の葉面散布を行いましょう。

はるみは、着花量が多いと樹勢の低下につながります。

はるみ、不知火は上部1/3～1/4を摘蕾や早期摘果をし、樹勢の強化を図りましょう。

——【レモン】*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。——

病害虫防除 5月(開花盛期～落弁期)

○かいよう病 コサイド3000 2,000倍 50g/水100ℓ又は

イデクリン水和剤 500倍 200g/水100ℓ

(クレフノン 200倍 500g/水100ℓ 薬害軽減のために加用する)

○灰色かび病・そうか病 ストロビードライフフロアブル 2,000倍 50g/水100ℓ
収穫14日前 3回

○チャノホコリダニ・ミカンサビダニ イオウフロアブル 400倍 250ml/水100ℓ 発生初期

○コアオハナムグリ モスピラン顆粒水溶剤 劇 4,000倍 25g/水100ℓ 収穫14日前 3回

※マシン油との散布間隔は14日以上空ける。イデクリン水和剤とイオウフロアブルはマシン油との14日以内の近接散布は行わない。

——【お茶】——

生葉管理

摘採した生葉は、長時間かごや袋につめて茶園に放置すると、品質が悪くなりますので注意しましょう。(日中の気温が高い日等は特に)

更新

樹高が高くなりすぎた園や極端な芽数型の園は、深刈りや中切り更新をしましょう。

<注意>

「収穫〇日前」:定められた使用時期。記載されている収穫前日数まで散布ができます。(前日は24時間前)

「回数」:農薬成分の総使用回数のこと。栽培期間中、何回散布可能か確認しましょう。

△△店舗により農薬の在庫状況が異なりますので、記載の農薬を購入される場合は購入先の店舗に事前に在庫確認をしていただくとスムーズに購入できます。△△

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。